

かなん タウンミーティング2014
～河南町の安全・安心 「消防広域化」～

中村地域（5月18日）

第2部 意見交換会（○住民の発言 ●行政の発言）

- これまで大きな災害がなかったので、乗り切れたのかなと思います。また、河南町単独の時より消防力は3・4倍になるということで良かったと思っています。このようなことから今回の合併は進めてほしいと思います。一部に反対されている方がいると聞いています。どのような理由で反対されているか聞かせてください。
- 全体としてはいい方向に向かっていると思います。万全とはいえませんが、安全安心が高まると思われれます。あまり大きなデメリットは考えていません。今は河南町役場と消防職員及び消防団員が直接連携しておりますが、広域化後は富田林市と河南町及び消防団が連絡を密にするように考えなくてはなりません。
- 3つの広域の方式から委託を選択した経緯を聞かせてください。
- 広域の方法には、一部事務組合・広域連合・事務委託の3つに方法があります。一部事務組合と広域連合を作ると新たな組織ができ、そこに経費がかかることとなります。事務委託については新たな組織はできず経費が安価で済みます。もう一つは、すでに先行している町村が富田林に委託をしているということから、河南町として事務委託が一番よい方式として判断しました。
- 河南町の消防職員の身分はどうなるのか分かりませんが、河南町が富田林市に委託をする前日に河南町が富田林市に退職金を払うのは、おかしいのではないかと。
- 現在24人の消防職員がおり、24人の職員については新たに富田林市消防職員として採用されるよう富田林市と協議を行っております。退職手当ですが、町での勤務年数を引き継ぐという形で進めております。従いまして、富田林市に採用された職員については河南町での勤務年数を通算いたしまして最終的に退職する時に富田林市の条例に基づいて個人に支払われるという形で協議を進めております。
- 河南町の退職手当条例と富田林の退職手当条例の中身は同じことを書いてあると思いますが、河南町の条例では河南町の職員であった者が国や他の市町村に辞めた日のあくる日の実質的には引き続き他の市町村に行った場合には河南町では退職手当は払わない。新しい富田林市が河南町での退職金も含めて支払うのではないかと。

また、広域は一部事務組合方式で進めるべきである。というのは一部事務組合方式ではそれぞれの住民の意思が議会議員を通じて反映できるが、委託というのはこちらの意見がどの程度反映されるのか、任せっきりというのでは困りますので、十分議論をしていただく必要があると思われれます。今後町長が行政手腕を発揮され富田林と調整してもらいたい。広域消防賛成です。